

皆さん良い年を迎えて下さい。

道標ない旅

～「自立」と「共生」を目指して～ 南郷中学校

令和元年12月24日(第29号)

校長 益田 孝彦 875-9494
(今回は半面版です。)

◆◆ 「税についての作文」に関わるイベントが続きました。 ◆◆

まずは、19日に鎌倉税務署の一日税務署長を無事務めた さん。多くの職員を前に、署長訓示として自らの作文を読み伝えたり、TVからのインタビューを受けたりと大活躍の一日でした。

3年C組

【今回の作文でポイントを置いたところはどんなことですか】

今消費税の引き上げなど、悪いイメージを想像してしまう税金の「良い面」について、前向きに考えることにポイントを置きました。また、「私立高校支援金制度」をとりあげることにより、受験生の私にぴったりの制度だったため、難しく考えるのではなく、率直な、素直な意見を書けると言うこともポイントを置きました。

【一日税務署長になってみて、どんな経験をし、どんな成長があったと思いますか】

短い時間の間で、名刺交換、模擬決裁(文書の内容を署長として許可するという責任のあるハンコをつくり行為)、税務署内の見学をさせて頂きました。どれも初めてのことばかりで、とても印象深いのですが、署内の見学が一番印象的でした。

当たり前のように利用している税金の裏では、多くの人の働きがあるということをもっと体験でき、私自身の考え方の成長にもつながる体験になりました。



23日には、南郷中校長室にて、返町教育長、鎌倉税務署副所長、納税貯蓄組合の会長様等の皆様をお迎えして、「葉山町教育長賞」を受賞した、君の表彰式が行われました。

値上がりする消費税について率直に嫌だなあと漏らすと、祖父母から大切な話を聞かされた経験や、自ら救急搬送された経験から税の大切さを振り返り、デンマークの税制を詳しく調べてみて、思いを新たに作った作文だったそうです。この入賞経験を活かしてさらに活躍してくださいとの激励がありました。

◆◆ さんが町長に英語弁論大会の報告で表敬訪問しました。 ◆◆

18日は、さんとともに、前日町長に再々当選されたばかりの山梨町長様のところへ、弁論大会の報告に上がりました。

報告の様子は神奈川新聞に詳しく掲載されています。是非そちらを参照ください。写真は、町長室で実際に行ったスピーチを再現してもらっているときの様子。目配せ、身振り手振りなどを使って説得力のあるスピーチを披露してくれました。聞いていた方々から賞賛の声が多数聞かれました。

来年は優勝したいと夢を語っていましたが、南郷中にも同じ夢を持つライバルがいるかも知れません。是非切磋琢磨して南郷中の英語の文化をさらに高めたいと願います。



◆◆ 中学校訪問で沢山の新生候補が来校しました ◆◆



葉山小学校には早々に葉山中学校生徒会役員さんが来校し、学校の説明をしてくれたと言うことで、南郷中学校は来てくれないの!?と思った方も多いかと思いますが、この17日こそが生徒会役員が周到に準備してきた、南郷中学校の説明会の日なのです。

午前中から雨模様で、担当の先生はやきもきしたと思いますが、土壇場で下した「晴天バージョンでの実施」という決定は見事でした。

生徒会・委員会の説明だけでなく、屋外での部活、屋内での部活の違いがよくわかる体験ができたと思います。

まだまだ分からないところが多いとは思いますが、一日も早く南郷中学校になれて、その文化の担い手として活躍してほしいと願います。